

水道事業の現状と課題(第1回)

水道は市民生活や経済活動を営む上で欠くことのできないライフラインです。水の供給を開始してから85年となる本市の水道事業の現状と課題についてお知らせします。

本市の水道事業は、衛生的で清浄な飲料水を供給するため、昭和16年3月に深浦で自然湧水を集水池に集めて片平山配水池より共同水栓へ給水することにより開始されました。また、別府地区では白沢の「神の河」の湧水を水源として供給を開始しており、昭和33年に白沢配水池が建設され、昭和36年に俵積田配水池が建設されました。



▲深浦水源地の集水池

水の需要は急激に増加しました。そのため新たな水源の確保が必要となり、花渡川の表流水を水源として昭和51年頃に金山浄水場や道野配水池が建設され、現在の水の供給がなされています。

施設の老朽化

水道施設の耐用年数は、施設により異なりますが概ね60年ほど(水道管は40年)です。これまで建設されてきた深浦の集水池や各配水池、その他の井戸や、水道管など施設等は老朽化が進み、耐用年数に達する時期を迎えています。また今後は、東日本大震災能登半島地震のような大きな地震に対する施設の耐震化への対応も重要となってきます。これらの施設の更新は、大規模な工事となるため、優先順位を決めて行わなければなりません。

- 道野配水池
- 深浦水源地の集水池
- 金山浄水場沈殿池、浄水池等



▲金山浄水場

安全で良質な水道水の安定供給を行うためには、施設の更新は必要不可欠です。近年、人口減少等による使用水量減少などを踏まえ、施設の再編成や規模の縮小化等を行いながら、実情に応じた見直しを行っています。

一方で、更新時期を迎えている施設には多額の工事費用が見込まれ、水道事業の経営の大きな負担となることから、その対応がこれからの課題となっています。

■問合せ 水道課管理係  
TEL 76-1146

鹿兒島銀行が本市へ企業版ふるさと納税による寄附金を贈呈



4月20日、株式会社鹿兒島銀行から、企業版ふるさと納税による寄附金の贈呈があり、市役所で贈呈式が行われました。

今回の寄附金は、本市が取り組む、産業と一体となった魅力あるウォーターフロントのまちづくり形成プロジェクトを対象事業として贈呈されました。

贈呈式で同行の竹元正浩常務取締役は「枕崎お魚センターが、地域経済を牽引する拠点として定着してほしいとの期待を込め、寄附を決めた次第です。本寄附が、枕崎市の更なる地方創生の推進につながることを切に願います」と話しました。

災害時におけるし尿及び浄化槽汚泥等の収集運搬に関する協定を締結



4月23日、本市は、鹿兒島県環境整備事業協同組合と「災害時におけるし尿及び浄化槽汚泥等の収集運搬に関する協定」を締結しました。

今回の協定の締結により、災害発生後の避難所に設置した仮設トイレのし尿・浄化槽汚泥等の円滑な収集・運搬体制の確立が可能となり、災害時における悪臭や衛生悪化、感染症リスクの減少など、市民の生活環境の保全および公衆衛生の向上が図られます。

同組合の宮地光弘理事長は「枕崎市が災害に遭われた際は、枕崎市民の生活環境、公衆衛生向上のため、組合員一同全力を挙げて支援いたします」と話しました。

火之神公園プール料金について  
開場期間：7月18日(土)～8月31日(月)

市内に居住する子どもが利用しやすい環境を整えるため、令和7年度より火之神公園プール料金が改定されました。

|                    |      |      |
|--------------------|------|------|
| 未就学児・入場しても泳がない者    |      | 無料   |
| 小・中学生<br>(準ずる者を含む) | 市内居住 | 無料   |
|                    | その他  | 100円 |
| 高校生<br>(準ずる者を含む)   | 市内居住 | 無料   |
|                    | その他  | 200円 |
| 上記以外               |      | 500円 |

■問合せ 水産商工課観光交流係 TEL76-1668

県消防救助技術指導会に向け選考会を実施

Topic 3



▲ほふく救出 ▲ロープブリッジ救出



▲引揚救出 ▲はしご登はん

4月21日、市消防署で救助技術指導会を実施し、14名の選手達が2カ月間の訓練の成果と安全・確実・迅速な救助技術を披露しました。

この大会は、5月22日に県消防学校で開催される第48回県消防救助技術指導会の選考を兼ねており、団体の部に2チーム、個人の部に1名が選ばれ引き続き上位大会を目指します。

高校生5名が明るい選挙推進協議会の委員に

Topic 4



5月8日、本市選挙管理委員会では、若者の投票率向上と政治への関心を高めてもらうため、市内高校の生徒5名(鹿兒島水産高校3名、枕崎高校2名)を新たに市の明るい選挙推進協議会の委員とする委嘱式を行いました。

式では、高校生を代表し、鹿兒島水産高校3年の有村鈴音さんが「未来を担う若者に、政治への関心を高めてもらうための啓発活動を展開し、力の限り取り組むことを誓います」と宣誓しました。

今回で3期目となる高校生委員は、啓発活動への参加協力を主な活動とし、今後さらに活動を拡げていく予定です。

※お詫びと訂正

広報まくらざき5月号へ折り込みいたしました「第7次枕崎市総合振興計画概要版」の中の一部に、以下のとおり誤りがありました。お詫びして訂正いたします。  
P4 「カテゴリー別、年代別の幸福度等」の表内における総合指標—生活満足度(項目)—実数/有効数(全体)  
誤：385/875 正：395/875

枕崎市オンライン地図情報サービス

枕崎市のさまざまな地図情報を皆さんにわかりやすく公開・提供するサイトです。スマートフォンからはこちらから▶

TEL 76-1218 建設課都市計画係

まくらざき情報マップ

都市計画・規制情報

- 都市計画情報マップ(まちづくりに関する土地の規制等の情報が分かります)
- 盛土規制区域マップ(盛土規制法によって定められた区域が分かります)
- 漁港マップ(港の区域や深さが分かります)

道路情報

- 道路網図マップ(市が管理している市道と農道が分かります)
- 道路照明灯マップ(市が管理している道路や橋にある照明灯が分かります)
- 交通規制情報マップ(工事等により規制が行われている道路が分かります)